

# 県ソフトウェア協会平成9年度総会開催 記念講演 香りの森博物館 藤森英明氏

県ソフトウェア協会平成9年度通常総会が4月23日午後3時から、大分市内ソフトウェアパークの大分第2ソフィアプラザビル2階で開催された。司会は杉原総務委員会委員長。

田中莞爾会長が先ず挨拶し、「当協会は、昨年度、(社)情報サービス産業協会(JISA)に加入し、協会の事業の経費補助をうけることができた。今後も経費補助を期待しながら、なお一層充実した協会活動をすすめていきたい。また、システムの2000年問題が業界で話題になっており、通産省も各企業のシステム対応に強い関心を持っている。われわれの業界としても、この問題にも取り組んでいかなければならない。」と述べた。

つづいて、来賓挨拶は佐味祐介大分県商工労働観光部次長から祝辞を受けた。

議事に入り、平成8年度の活動実績報告、収支決算承認に続いて、平成9年度の協会活動方針、各委員会の事業計画、収支予算などを議決した。続いて、協会役員の任期満了に伴う役員改選が行われた。

会長には、ひきつづき田中莞爾会長、副会長に郷司潔氏、理事に小野敬一、大場善次郎、吉本安宏(以上重任)、井手建一、高森精二(以上新任)の各氏、監事の矢崎元春、萱島銓之助(ともに新任)の各氏が選任された。

総会に引き続いて、財団法人大分香りの森博物館の藤森英明開発・事業部長の「顧客満足と商品開発」と題した記念講演があった。そのあと恒例の懇親パーティがあり、宇津宮孝一顧問の乾杯に始まり、1時間余にわたる和やかな歓談の後、藤田勝久前理事の万歳三唱で閉会した。



## 大分県ソフトウェア協会新役員

大分交通㈱  
取締役企画開発部長  
会長 田中 莞爾



㈱オーイーシー  
代表取締役社長  
副会長 郷司 潔



新日鐵情報通信システム  
支社長  
代表取締役  
理事 吉本 安宏



ゴールドビジネススマン㈱  
代表取締役社長  
理事 小野 敬一



九州東芝エンジニアリング㈱  
取締役社長  
理事 高森 精二



㈱富士通大分ソフトウェア  
ラボラトリ  
代表取締役社長  
理事 井手 建一



大銀コンピュータサービス㈱  
代表取締役  
理事 吉本 安宏



㈱日出ハイテック  
常務取締役  
監事 萱島 銓之助



菅原工業㈱  
常務取締役  
監事 矢崎 元春



大分交通㈱  
OAシステム販売部長  
事務局長 渡辺 厚二



大分県工業団体連合会  
会長 秋月 睦男



大分県地域経済情報センター  
専務理事  
顧問 佐藤 長久



大分大学  
教授  
顧問 宇津宮 孝一



平成9年度収支予算科目99

科 目	平成9年度 予 算 額	平成8年度 予 算 額	増 減
収入の部			
会費等収入	2,425	2,385	40
事業収入	1,900	1,836	64
補助金等収入	910	910	0
雑収入	10	27	△17
前年度繰越金	1,302	1,241	61
合 計	6,547	6,399	148
支出の部			
管理費	655	570	85
事業費	4,960	4,354	606
予備費	120	173	△53
合 計	5,735	5,097	638
翌年度へ繰越 (内積立)	812 (610)	1,302 (610)	△490 (0)



## 大分県ソフトウェア協会活動方針

1. 協会活動を通じて地域および関係機関との交流を深め、情報化社会への貢献をめざす。
2. 委員会体制の充実を図るとともに、魅力ある事業を推進する。
3. 協会基盤の一層の強化をめざし、会員強化を図る。

### 総務委員会

**委員長** 杉原秀次(株)インテック  
大分センター所長  
**副委員長** 後藤弘二(株)シーエイシー部長  
(担当 郷司副会長)

#### I. 事業方針

協会活動の活性化と事業力強化のため会員拡大を推進し、会員会社社員の福利厚生等を意識した事業活動を推進する。

#### II. 事業計画

1. 次の協会定例行事を企画・開催する
  - 4月 通常総会・講演会
  - 9月 ボウリング大会
  - 1月 新年会・講演会
2. 会員勧誘活動を引き続き実施する。
  - (1) 勧誘期間・目標を設定して推進する。
  - (2) 特に未加入の同業者を調査・リストアップしてあたる。
3. 行政、情報産業団体との交流
  - (1) (社)情報サービス産業協会 (JISA) からの情報を会員に通知する。
  - (2) 積極的な交流を図り、事業情報を会員に紹介する。

### 企画委員会

**委員長** 飯田裕治(株)オーガス部長  
**副委員長** 桑田 篤(太平工業(株)副部長)  
**副委員長** 上杉浩二(大分交通(株)課長)  
(担当 高森理事)

#### I. 事業方針

委員会活動の充実と強化及び、会員相互の理解と協力を深める事を目的として委員会活動を展開する。

#### II. 事業計画

1. 行政等との交流の推進
  - (1) 大分県産業振興課、大分県地域経済情報センター及び大分県産業科学技術センターとの交流の推進。
  - (2) 行政の情報化計画等の調査。
2. 視察研修の実施  
先進地域又は先進企業の視察研修の実施(年2回程度実施)。
3. 他県の協会との交流  
他県協会の活動状況の実情調査、及び交流を行う。

### イベント委員会

**委員長** 野尻 健(大分中央電算(株)部長)  
**副委員長** 堀田大助(株)地域科学研究所  
**副委員長** 中川雅裕(株)スリーエイ・システム  
次長  
(担当 小野理事)

#### I. 事業方針

協会の存在を広く世間にアピールし、協会会員企業がビジネスチャンスを得られるような事業を推進する。

1. 6年目を迎えるサウンズコンテストの一層の充実を図る
2. サウンズコンテストは県や市のイベントに時期をあわせ、会員企業の紹介と得意分野を展示し、ビジネスチャンスの確保を推進する。

#### II. 事業計画

1. サウンズコンテスト  
本年もFM大分との共同開催を計画、FM大分の放送網を利用し集客を工夫する。
2. 展示会
  1. との相乗効果をねらい、会員企業のビジネスチャンスの場として賀状コンテストやパソコン活用術など一般大衆向けの企画とする。

### 研修委員会

**委員長** 丸井 彰(鶴崎海陸運輸(株)課長)  
**副委員長** 矢崎元春(菅原工業(株)常務取締役)  
(担当 大場理事)

#### I. 事業方針

1. 研修事業には協会会員企業の要望、必要性を反映してゆく。
2. 地域社会への貢献、開かれた協会活動に寄与する委員会活動を推進する。
3. 他委員会との合議・行政との連携を積極的に進め、委員会活動の活性化を図る。

#### II. 事業計画

- 事業計画の具体化には会員企業の意見を反映し、ニーズの高い研修を企画する。
1. 企業の技術者向けに、専門技術又は先端技術に関する研究会を実施する。
  2. 企業トップ層の参考となる技術情報講座等を企画する。
  3. 行政との協力体制を築き、地域に開かれた研修活動を企画する。
  4. 会員の要望に応じた事業を企画する。

### 技術委員会

**委員長** 野村勲治(株)アトムス事務器部長  
**副委員長** 佐田幸己(株)昭和電工コンピュータ  
サービス副主席  
**副委員長** 阿南光洋(三井造船システム技研(株)  
課長)  
(担当 井手理事)

#### I. 事業方針

下記活動を企画・実施し、情報化社会への貢献をめざす。

1. 最新技術動向に関する知識の普及
2. 情報処理技術に関する知識の向上
3. インターネット利用の技術情報の充実

#### II. 事業計画

1. 技術交流会の開催  
最新技術動向について、産学官の研究成果やノウハウを持つ講師を招き技術交流会を開催すると共に会員各社の開発事例(成果)の紹介も行う。
2. 勉強会の開催  
クライアント/サーバー、ネットワーク、マルチメディア等の基盤技術や開発方法について勉強する。
3. 会員の技術情報  
インターネットを利用した技術情報の運用を検討する。
4. 委員会活動  
委員相互の情報交換、親睦を図る。

### 広報委員会

**委員長** 中西憲一(株)トキハイナダスト  
リー  
部長代理  
**副委員長** 上田泰延(九州電子計算機専門学校  
校長)  
**副委員長** 佐藤幸雄(総合技術工学院部長)

#### I. 事業方針

協会活動の内外へのPR、リクルート情報活動等を主体にした事業を展開し、ソフトウェア協会の活性化を図る。

#### II. 事業計画

1. 協会報の発行
  - ・年間3回を原則とする。
  - ・会員募集のPRを積極的に行う。
2. 部外広報
  - ・協会のPRを目的として報道機関等への情報提供に努める。
3. リクルート情報活動(新卒採用、Uターン対策)
  - ①行政機関等へのOSAニュース配布依頼  
おおいた人材Uターンセンター  
大分県事務所(東京 大阪 名古屋)  
学生職業センター(東京 大阪 福岡)  
県内諸学校
  - ②必要に応じて協会報を利用した会員企業の紹介などを行う。



## 9年度総会記念講演

日 時 平成9年4月23日16時  
 場 所 大分第二ソフィアプラザビル  
 講 師 財団法人 大分香りの森博物館  
 開発・事業部長 藤森 英明  
 テーマ 顧客満足と商品開発

### 講師のプロフィール

昭和13年生れ。長野県立岡谷工業高校工業化学科卒業。昭和36年に花王(株)東京工場に入社、生活情報センター主席、研究開発部門部長を経て、平成6年に現職に就任。

### 1. 消費生活の変遷

昭和20年代は、「生活物資の確保」の時代といえるが、その後新しい製品を生み出す生産本位の時代、マスコミ広告・マスセールのいわば大衆時代・浮かれ消費時代を経て、「モノ離れ、本物指向」の時代、心の満足を求める個性化・ニーズ多様化時代がきた。

平成に入っては、自分の欲しい商品、情報を活用する「情報活用型生活」の時代となっている。

### 2. 商品の評価

かつては、新しいもので機能や効果が高ければ「よい商品」として評価されたが、その後この「機能評価」に加え、香りや色、デザインなどの個人の好みの評価で満足感を満たすような「感性評価」が加わった。



平成に入ってから、資源問題、環境問題、エネルギー問題、ゴミ問題やリサイクルなど「社会性評価」がクローズアップし、複雑化してきた。

### 3. 消費者部門の必要性

このようにして、消費者の生活行動や意識が多様化している中で、ニーズに満足する商品開発・商品生産をするには、情報が必要となる。従って、企業には企業と社会のインタフェースの機能をもつ消費者部門が必要である。

花王では消費者相談対応業務、消費者との情報交換業務、消費生活の場をに向けた調査・研究及び生活情報データベースの作成業務等をもつ消費者部門がある。

### 4. 情報システムの必要性

消費者との接点でも、情報面でサポートする情報システムが必要になる。

花王では、新ECHOシステムがあり、商品に関する商品情報と生活に必要な生活情報が蓄積されている。顧客・消費者との対応に必要な情報はすべて電子化されているので、これをみながら対応できる。全国の相談窓口では商品や書類がなくても、消費者を待たせずに満足のいく対応ができるようになった。



## 技術研修会開催 WindowsNT基礎コース

- 1 場 所：ソフトパークセンタービル  
2階203研修室
- 2 受講人数：11社 15名（うち女性2名）
- 3 講習内容：
  1. WindowsNTの概要、WindowsNTの構造、NTServerインストール
  2. アプリケーションの実行、ファイル管理、その他の機能・サービス
  3. ネットワーク、セキュリティとデータ保護
- 4 講師：高崎さん（ENICOM）
- 5 講師補助：西川原さん（OEC）
- 6 講義の概要

参加者にPCを1台ずつ用意し、PCのインストールからネットワークシステムの管理作業の全般までを各自が実際に行い、WindowsNTの管理者として最低限必要な操作全般を体験していただきました。また市販のテキスト・演習問題に加え、講師が作成したOHPや補助資料を用いました。また、講師の方にWindowsNTシステムの管理にまつわる成功や

失敗経験なども盛り込んでいただき、より身近な実践的なコースとなるよう工夫しました。

### 参加者の感想

参加された方の業務を伺ってみると、今までオフコンやホスト中心の仕事をしてきてWindowsNTはほとんど初めてという方から、実際にWindowsNTを開発に使われている方までバラエティに富んでおり、講師の方も最初はかなり心配されてました。しかし、先に述べたように実践的な研修に努めていただいたためか、終わった後で、皆さんから「最新技術の習得チャンスであり興味をもって参加



したが、WindowsNTの特徴や機能を自分で体験できてとても有意義だった。」との感想を頂戴いたしました。

一方、WindowsNTを既に使われている受講者の中には、特にTCP/IPやインターネットなどネットワーク部分について、より最新情報や詳しい内容を講義して欲しい、との要望もかなりありました。

最後に開催側の感想を申し上げます。

2年続けてWindowsNT講習会を行ったことになりましたが、ますます広がりつつある分散系システム構築に際してサーバーOSは最も重要な要素技術ですので、時宜を得たものでなかったかと自負しております。また3日間という期間は基礎コースとしては適切なものと考えておりますが、今後より上級コースを実施する場合は、カリキュラムを細かく分けることと併せ、より長時間の講習も考える必要があるかもしれません。

次年度、どの要素技術を研修の対象にするか、会員の皆様の希望をお聞きしながら検討してゆくこととなりますが、研修委員会のメンバー一同より良い講習会になるよう努力してゆきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願いたします。

## 資金管理サービス



貴社の電話、ファクシミリ、パソコンやテレメイト(多機能電話)、デスクメイト(FB端末機)と大分銀行のコンピュータを結び、振込入金の詳細などを正確迅速にご連絡いたします。また、貴社のオフィスから、必要な時に、入出金明細等をご照会いただくこともできます。



# ソフトウェア協会新年例会盛大に開催



田中協会長挨拶

平成9年の新春を迎え、協会会員の皆さんと、新年のご祝詞を交わすことができますことを、心からお慶び申し上げます。

さて昨年は、橋本内閣の誕生、O-157事件、年末のペルー日本大使公邸人質事件、又はアトランタオリンピックの不振等、総じて暗い感じの1年でした。

期待の景気回復については、政府日銀は、『景気は緩やかながら回復基調にある』と言いつけてきましたが、情報通信等一部の業種を除き、回復の実感がないまま新年を迎えることとなりました。

平成9年は、昨年以上にあらゆる面で厳しい年になりそうで、政府の実質経済成長率予測も昨年を下廻る『1.9%』と過去最低の率を想定し、景気回復は、昨年以上に、望み得ない状況が予想されます。

平成9年、協会の重要課題として、次の問題に取り組んでゆきたいと考えています。

第1の問題は、現在のネットワーク社会において、広範な影響を与える2000年問題であります。周知徹底、人材の確保等万全の準備が必要であります。また1兆円特需とも言われていますが、取り組み如何によっては、大きな成果をもたらしてくれるものであります。

第2の問題は、ソフトウェア関係の地場需要は、地場ソフトウェア業者を中心に、受注できるよう、協会として積極的に取り組むこととあります。地場業者の経営基盤又は技術力の一層の強化をはかる意味から、重要な問題であります。

最後に会員皆さんの、より一層のご繁栄とご協力をお願いして、新年例会でのご挨拶と致します。

大分県ソフトウェア協会平成9年新年会が、1月29日17時15分から、大分西鉄グラウンドホテルで会員約70名が出席、杉原総務委員会委員長司会のもとに、盛大に催された。

田中莞爾会長より「2000年問題を控えており、本年は業界にとっては重要な時期になる」旨の挨拶のあと、渡辺武大分県商工労働観光部産業振興課長より、急遽出席できなくなった板井政巳県商工労働観光部長の祝辞を代読された。

来賓祝辞に続いて、パーティに移った。

パーティは、秋月睦男協会顧問（大分県工業団体連合会会長）の乾杯で始まり、宇津宮孝一協会顧問（大分大学工学部教授）の万歳三唱で18時30分に散会した。

これに先立ち、16時から大分市観光協会業務課長小野幸利氏による「高崎山のサル社会」と題した特別講演が行われた。

なお、パーティ会場では、平成8年10月の全国情報化月間に当協会がFM大分と共催で催したサウンドコンテスト（コンピュータによる作曲編曲のコンテスト）のグランプリ受賞曲がBGMで紹介され、これを聴きながら和やかな歓談が続いた。



## 第6回サウンズ・コンテスト

### On The Computer 作品募集のお知らせ

今年の『サウンズ・コンテスト』は、国民文化祭の前年祭であるプレ国民文化祭とドッキングして、実施することになりました。

音楽に興味のある方、コンピュータに興味のある方、ぜひご参加ください。

募集方法は下記のとおりです。

#### 〈応募部門〉

A、中学生・高校生の部		B、一般(大学・専門学校生を含む)の部	
①オリジナル曲	②編曲	③オリジナル曲	④編曲

#### 〈応募方法〉

応募用紙に必要事項を記入し、作品の入っ

たカセットテープを同封の上、下記迄お送り下さい。（曲は3分以内）

※応募用紙は大分県ソフトウェア協会加盟各社、(株)エフエム大分に置いてあります。

★応募作品は返却いたしません。

#### 〈応募先〉

〒870 大分市東春日町17-19  
株式会社エフエム大分 総務部 宛  
Tel. 0975-34-8888 Fax. 0975-38-0788

〈応募資格〉 年齢、性別を問いません。

〈参加料〉 無料

〈使用コンピュータ〉 制限なし

#### 〈各賞〉

☆グランプリには賞金（5万円）と副賞、  
☆学生の部、オリジナル曲1位～3位賞、  
編曲1位～3位賞  
☆一般の部、オリジナル曲1位～3位賞、  
編曲1位～3位賞

※その他特別賞

〈締め切り〉 平成9年9月30日必着

#### 〈問合せ先〉

サウンズ・コンテスト事務局  
(株)エフエム大分 Tel. 0975-34-8888 総務部  
ゴードービジネスマシン(株)

Tel. 0975-68-4600 小野

大分中央電算(株) Tel. 0975-51-1211 野尻  
(インターネットホームページ)

<http://gloweb.chiikikagaku.co.jp/aounda/>

#### 〈審査・発表〉

平成9年10月19日(日曜日)  
別府市/ビーコンプラザ、国際会議場にて  
※審査は公開審査とし、応募者が多い場合は  
事前にテープ審査をします。

なお、グランプリ入賞作品は、(株)エフエム大分で放送の予定です。

主催：大分県ソフトウェア協会、  
株式会社エフエム大分



# 高崎山のサル社会 新年特別講演

講師 小野幸利氏  
大分市観光協会業務課長  
於 大分西鉄グランドホテル

## 高崎山サルの3つの国

高崎山の3つの国うちA群の人口（猿口）は913, B群557, C群529で、全部で1,999匹いるが、1年間で289匹減っている。しかし、出産は過去最高の436匹で、2割強の出産率であった。

サルが使える高崎山の広さは660ヘクタール。サルの必要カロリーと山の生産量が割出すと、5~600匹住めるのが普通という。

1,999匹も居るのは、高崎山の生産性が高いことになる。

毎年11月に調査し前年との変化を調べている。現在5~600のサルが識別され戸籍の筆頭として記録されている。家系図をつくって、コンピュータに入れている。

## サルと人間のちがいがい

人間は、物を作ることができるので、安定した経済になるし、ベースキャンプを持ち、細やかに表現できる言葉を持っている。言語があるので、例えば「ダメだよ」というダメの程度は人間同士では言葉で判る。

サルは物を作れない為、在るままの自然の中に住み、37種位の単音を使い分けるが言語はないので体で表現する。それも瞬時に相手の気持ちをキャッチして体で表現する。相手の気持ちを汲み、相手に合わせるができないと群れの中に生き残れない。

## サルのリーダーとは

サルは、先に住んでいたものに波長を合わせ同じ目的で動く。サルのリーダーは利権・中央集権といったものではない。森に帰れば

餌をとってストレスを溜めないようにして生き残ればよいので、皆平等である。群れを守る時等のように、同じ目的を持って動く時には一番長く居るものに波長を合わせて動くので、一番長く居るオスザルがリーダーになるということになる。

サルの寄せ場では、群れで長く居るものが場所をとると、他のサルは相手に緊張させないように、また自分も緊張しない為に距離をとる。相手を尊敬して距離を置くのではない。

相手が緊張してないと見ると、サッと近づいてノミをとりゴマをする。そして緊張感をほぐす。緊張しているものに近づいたときは、お尻を突き出して、あなたが優位ですという動作を示す。この辺の動作は速い。相手の気持ちを感じるのが鋭く、瞬時に対応していなければならない群れには生き残れないからです。

## 放浪するオスザル

メスザルは比較的大きくなる。子を守り戦うためである。オスザルは昔に比べると優しくなった。昔に比べ安定して餌が供給されるからだろう。オスザルは普通の山では1年しか居ないが、高崎山では長年居るようになった。

サルは母系家系で、メスは子を育て、子が孫を生む。オスザルは、種をまいては群れを離れ、他の群れ（山）に行つて又種をまく。

メスは同じオスとは1度しか交わらないので、オスは一回りすればそこに長く居てもモテなくなる。だから山から山へと放浪する。



こうして良い遺伝子のサルが生き残っていく。

高崎山では、オスが長年居るようになった。群れにメスザルの数が多くなっている（大都会になって

いる）ためでもあるが、マザコンのオスザルもいる。A群のリーダー、チュウテツは19年もいる。群れを1度も変わらず、青年期を過ぎている。母ザルが強かったこともあり、マザコンだ。長くいるので当然モテない。しかし群れを離れようとしなのは、餌のせい。

エサをもらえる環境の中で、サルはその環境に適応しつつあると言える。

相手の感情をみる能力がないと、サル社会では端に追われる。相手の気持ちを害さず、相手の感情をうまく汲み取って、相手に波長を合わせることが大事である。この点は人の社会、会社でも同じではないかと思う。

御手洗克己前会長

ご逝去



当協会の前会長御手洗克己氏は、平成9年3月13日にご逝去されました。

故御手洗克己氏は、県内情報産業の順調な発展を図るべくその中心となって当協会の設立にご尽力され、平成元年3月に協会設立と同時に会長に就任、以後平成8年7月まで7年余にわたり会長を務められました。

在任中は協会活動の充実、会員の意識高揚、会員数の増強等に努力され、又一方では会員相互の融和と親睦にも努められ、韓国視察旅行を企画、実施されるなど、リーダーとして当協会の発展に多大の貢献をされました。豊富な経験と高い識見に裏付けられた行動とリーダーシップ、今その足跡を顧みる時、改めてあなたの偉大さに敬意を表します。

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

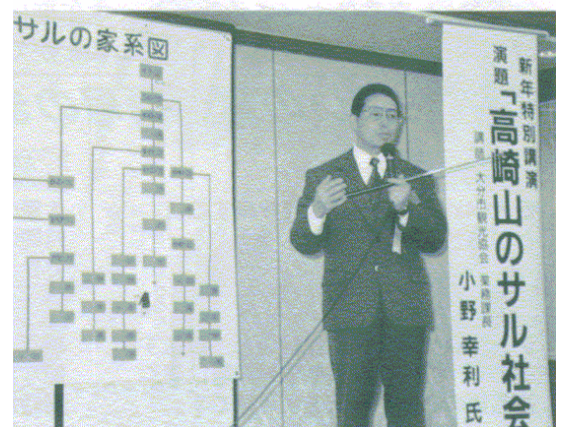
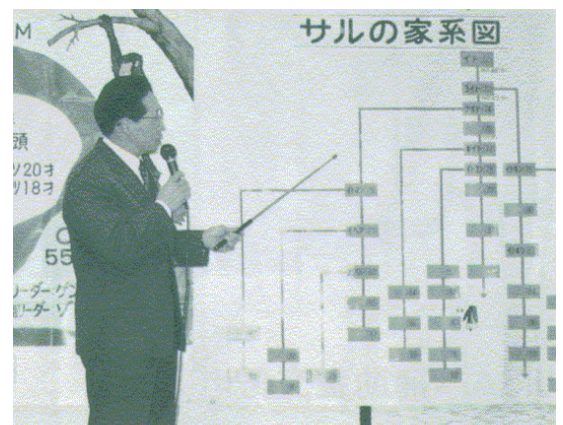
## 西暦2000年問題対応セミナー 地域経済情報センターと共催

現在世界的にコンピュータ処理における西暦2000年問題でコンピュータソフトの検証、修正等が大きな問題になっている。

この問題の重要性について、特に地域中小企業ユーザーに認識を深めていただくために大分県地域経済情報センターと当協会との共催で、さる2月21日午後1時30分より、大分市第2ソフィアプラザビルでセミナーを開催した。

2000年問題の重要性は地元中小企業にも既に広く認識されていると思われ、セミナーには、ユーザーを中心に80余名が参加し、講師の話に熱心に聴き入った。参加者側の現状は、この問題への関心、認識はあるものの現実的対応は、これからと考えている先が大部分と思われたため、会場にて「この問題で対応に苦慮されている方は当協会の会員に照会あるいは相談して早めに対応されるよう」当協会からも、お願いし、会員企業の利用をPRした。

(総務委員会)





## 平成8年度第2回視察研修会山口県情報産業協会と交流

### (株)日立製作所 笠戸工場

笠戸工場は山口県下松市にあり、大正6年に日本汽船(株)笠戸造船所として創立された。大正10年に(株)日立製作所笠戸工場となり、蒸気機関車、国産初の大型電気機関車などの鉄道車両を製造してきた。「のぞみ」やリニアモーターカーの製造で有名である。

現在では鉄道車両に加えて、流通・産業プラント装置、半導体製造装置などを高度な技術力によって製造している。極低温、高度真空などの技術を活かして、地上に宇宙の環境を実現する巨大なスペースチャンバ、自然のままの色を保ったドライフラワーなども製造しているのには驚かされた。

工場の博物館には、歴史的に有名な鉄道車両の模型や写真が多数展示しており、時間が許せばもっとゆっくり見たいところであった。

博物館の展示品の中に工場で70年間も使われていたモーターがあったり、鉄道車両の製造ラインには、現在製造に携わっているグループ名の表示があるなど、自分たちの工場や製品に対する誇りと感情が感じられ、日立製品の信頼性の秘密を見たような気がした。

### (社)山口県情報産業協会

光市のひかりソフトパーク内にある山口県ソフトウェアセンターにおじゃまし、数井会長、松永事務局長、村上前会長のお話をうかがった。

数井会長には、現在の活動における工夫や苦労話をお聞きした。

大分でも協会会員企業に対する具体的なメリットがないという不満の声があるが、山口も同様であり、全員数の減少に悩まされていたそうである。現在では活動主体を事務局から委員会主体に変え、活動の活性化を図っているとのことで、県にも参加してもらっての賛助会員による発表会などは参考になった。

村上前会長には、県に情報産業を認知してもらい、県内の情報産業育成の必要性を認識させるため、同業他社に呼びかけて昭和60年に任意団体として発足させ、昭和62年の社団法人化に至るいきさつをお聞きした。

今回の訪問で、当協会の今後の活動に対するヒントが得られた。山口と大分とは地域的にも近く、歴史的にも関係が深いので、今後も情報交換を行い、互いに発展していきたいと思った。

(企画委員会)



### 大分県ソフトウェア協会『ホームページ』開設

技術委員会では、技術情報のインターネット利用について推進してきましたが、このほど完成し、ホームページをコアラの中に持ちました。

URL <http://www.coara.or.jp/columbus/shop/softkyo/index.html>

検索手順：『コアラ』⇒『ニューコロムブス』⇒『中小企業関係の行政機関・団体・協会』⇒『大分県ソフトウェア協会』

〔内容〕

- ①協会の概要（沿革、組織構成）
- ②委員会活動
- ③会員会社一覧⇒会員会社ホームページ

〔目的〕

- ①大分県ソフトウェア協会の概要や会員各社の技術情報をインターネット上でPR。
- ②会員同士でお互いの技術情報を共有して助け合い、協力し合う環境を整える。  
(従来はフロッピー・一太郎文書)  
[ホームページ掲載企業] 31社

### JISAへ補助金交付申請

当協会は、本年度「社団法人情報サービス産業協会」に加入したことに伴い、当協会の事業経費補助を同協会に申請した。

申請した事業はすべて承認され、本年度は総額で91万円の補助金交付を受けることができた。内訳は次の通りです。

事業名	補助金額
講演会	320,000円
技術研修会	410,000円
コンピュータサウンズコンテスト	180,000円
総額	910,000円

### 現在お使いの電話番号のまま、ISDN回線へ変更できます！

#### 高速性

最大64kb/sの通信速度で接続することができます

#### 高品質

データをデジタル信号のまま伝送するので、雑音の混入や信号減衰に強く高品質のデータ伝送が可能です。

#### 経済性

大量の情報を高速で通信するため通信時間の短縮による通信料の削減が期待できます。

#### 利便性


現在お使いの電話回線相当の利用が可能のため、インターネット利用中でも電話ができます。

インターネットにするならISDN！



詳しくは…NTT大分支店

☎0120-494933

又は、 このマークのあるお店にお問い合わせ下さい。